

# 若者や女性の就業を増やすための一次産業分野の職場環境づくり

政策提言先 農林水産省

## 政策提言の要旨

人口減少下において、将来にわたり一次産業を守っていくためには、雇用の受け皿となる法人経営体の増加・規模拡大を図るとともに、若者や女性に選ばれるための魅力ある職場環境づくりを推進していくことが必要です。また、若者や女性の就業者の増加に向けて、一次産業に対する関心を高めるための情報発信の強化が必要です。

一次産業は国民の生活を支える重要な産業であり、根幹を支える担い手の確保に向けて、既存制度の見直しと十分な予算の確保を提言します。

## 【政策提言の具体的内容】

- 1 雇用就業の増加と魅力ある職場環境づくりに向け、以下のとおり提言します。
  - ①雇用の受け皿となる法人経営体の増加や規模拡大に向けた支援の充実
    - ・農業：ハウスなどの施設整備に活用できる「強い農業づくり総合支援交付金」の採択にかかる仕組みの見直し
    - ・漁業：新規参入・規模拡大を図る法人経営体や、非法人から法人となった経営体が行う設備投資への支援の拡充
  - ②都道府県が実施する若者や女性に選ばれるための魅力ある職場環境づくりに向けた取組支援
- 2 若者の関心を高めるための情報発信の強化に向け、以下のとおり提言します。
  - ①一次産業に関心の薄い層で認知度を高めるための全国的な広報の実施
  - ②一次産業への就業を推進するためのキャリア教育の充実

## 【政策提言の理由】

- ・一次産業は、国民の生活を支える重要な産業であり、将来にわたり守っていくためには、若者や女性の就業を増やすことが必要です。
- ・本県では、一次産業従事者において自営形態の多い農業・漁業では減少傾向にある一方、雇用形態の多い林業では横ばいで推移しています。また、新規就業者のうち30代以下では雇用就業を選ぶ傾向が強く、若者に選ばれる一次産業にしていくためには、魅力ある雇用の受け皿を確保していくことが重要です。
- ・このため、雇用の受け皿でも特に雇用環境等の観点から若者に選ばれやすい法人経営体の増加・規模拡大や、職場環境等の改善による「魅力ある職場づくり」を推進することが必要です。
- ・法人経営体の新規参入・規模拡大において、農業分野では、既存事業（強い農業づくり総合支援交付金）の面積要件のハードルが高く単独では活用しづらいこと、新規参入の場合、事業採択に必要な栽培実績を指標とした評価ポイントが取れないことから、採択にかかる仕組みの見直しが必要です。また、漁業分野では、新規参入・規模拡大に係る設備投資費用は高額であり、既存の補助制度では事業者の自己負担が大きいことから、補助率の嵩上げ等が必要です。
- ・加えて、一次産業が魅力ある職場となるよう、本県では若者や女性が働きやすい職場環境づくりに向けた支援に取り組んでいるところですが、こうした取組を加速化していくためには、国の支援が必要です。
- ・さらに、これらの取組とあわせて、若者の関心を高めるための情報発信を強化していくことが重要です。国では、ホームページやYouTubeなどを活用した様々な情報発信を行っていただいておりますが、一次産業に関心の薄い層の認知度を高めるためには、多様な媒体を活用した広報や、小学・中学・高校の各段階でのキャリア教育における一次産業に関するカリキュラムの充実など、さらなる情報発信の強化が必要と考えます。

【高知県担当課】農業振興部、林業振興・環境部、水産振興部